

よい会社をつくろう よい経営者になろう よい経営環境をつくろう

5

May
2021

山形県中小企業家同友会

月刊 同友 やまがた



2021年度合同入社式・新入社員研修



よい会社 よい経営者 よい経営環境をめざす
中小企業経営者の全国組織

2021年度スローガン

ポストコロナを見据え、
自社の事業価値を **アップデート** しよう

ポストコロナを見据え、 自社の事業価値をアップデートしよう



4月22日、山形県中小企業家同友会第37回定時総会がTISカンファレンスルームに於いて開かれ、会場とオンラインで約100名が参加しました。

3月後半から新型コロナウイルス感染症が県内に拡大し、山形県と山形市に独自の緊急事態宣言が出される中での開催となったことから、記念講演講師の中小企業家同友会全国協議会会長の広浜泰久氏からはオンラインでご講演いただきました。



冒頭、菅原代表理事は、「昨年度は新型コロナウイルスの感染が拡大する中で、活動を止めないための対応として、真っ先にオンライン活用の準備を重ね、4月のオンラインによる合同企業説明会、リアルとオンラインのハイブリッド形式

での定時総会、会員の専門家による経営対策解説を動画にまとめて配信するなど、学びを止めずに活動をしてきました。6月からは支部例会も再開し、延期した経営指針づく

りをスタートさせるなど、『一社も潰さない』という思いで我々は何をすべきかを考えながら進んできました。今年度のスローガンは『ポストコロナを見据え、自社の事業価値をアップデートしよう』です。これから経済の激変を避けては通れません。その中で我々が提供する価値をアップデートし、地域に根付かせなければなりません。社員の皆さんと新たな価値づくりをしていこう」と挨拶しました。

第一部の定時総会では赤塚治美氏が議長に選出され、川合代表理事が2020年度活動のまとめと決算報告、安藤会計監事が会計監査報告を行い承認されました。

続いて、2021年度役員選出が行われ30名の理事と2名の会計監事を選出。代表理事に川合勝芳氏と菅原茂秋氏、副代表理事に後藤智樹氏と阿部秀顕氏、専務理事に半澤清彦氏が再任されました。

議事後半の2021年度活動方針案については菅原代表理事が「ポストコロナを見据え、自社の事業価値をアップデートしよう」のスローガンをもとに、「企業づくり」「経営環境改善と地域づくり」「同友会づくり」の8つを重点課題とした全体方針を提案。その後、5つの委員会の委員長と3つの部会の部会長が活動方針と計画を説明し採択され、続く2021年度予算案も拍手で承認されました。

第二部の記念講演では、中小企業家同友会全国協議会会長 広浜泰久氏(株)ヒロハマ代表取締役会長)が「逆風を力に！共に未来を切り拓こう」と題して講演しました。

広浜氏は、ウィズコロナ・ポストコロナを展望するにあたり、新型コロナ感染リスクが続くことが予想され、V字回復は見込めずK字回復となることや、米中対立、中小企業再編論について触れ、「我々には雇用と地域を守り、企業・業界・社員や家族の生活と将来設計を支える使命がある。そのためには自助努力で企業づくり、地域づくり、中小

2021年度 役員

(敬称略)

企業のステイタス向上に取り組まなければならない」と語りました。

その上で企業に求められる対応として、資金確保(平時から売上二か月分の現預金)、営業キャッシュフローをプラスにすること、必要に応じて事業領域の見直しをすることを挙げ、自らの取り組みを振り返り、「人を生かす経営の実践で全社員一丸の企業づくりをしてきたことが生きている」とし、自主・民主・連帯の精神の具現化、経営指針に基づいて科学性・社会性・人間性をレベルアップしてきた経営実践を紹介しました。

そして「同友会の立ち位置が変わり、中小企業の役割と重要性を発信できる存在となった今、それに相応しい努力をする自分達でなければならない。『逆風を力に』するには自助努力が必要。企業づくりでは同友会の学びを最大限活用して必ず成果を出し、社員を幸せにして地域に貢献する。その上で学びの場を広げていくこと。我々経営者はもっと高いところを求め、自分達のあるべき姿に向かって仲間と励まし合いながら理想に向かっていこう」と締めくくりました。



| 役 職 | 氏 名 | 企 業 名 |
|--------------|---------|--------------------|
| ●理事 | | |
| 相談役理事 | 西塔 秀幸 | 西塔社会保険労務士事務所 |
| 代表理事 | 川合 勝芳 | (株)曙印刷 |
| 代表理事 | 菅原 茂秋 | (株)ティスコ運輸 |
| 副代表理事 | 後藤 智樹 | 寒河江物流(株) |
| 副代表理事 | 阿部 秀顕 | (株)山形ピッグファーム |
| 専務理事 | 半澤 清彦 | (株)半澤鶏卵 |
| 理 事 | 小川 大輔 | (株)カーサービス山形 |
| 理 事 | 庄 司 薫 | (株)菓子工房COCOイズミヤ |
| 理 事 | 佐藤 啓 | (株)サニックス |
| 理 事 | 玉津 弘之 | (株)タマツ |
| 理 事 | 松岡 友路 | (株)アイン企画 |
| 理 事 | 齋藤 志直 | サイトウ自然環境(株) |
| 理 事 | 笹林 陽子 | (有)長門屋 |
| 理 事 | 鈴木 亜矢 | Johndana |
| 理 事 | 斉加 義三 | 斉加商店 |
| 理 事 | 佐藤 淳 | (株)アルファ・コム |
| 理 事 | 大久保徳朗 | (株)大久保硝子店 |
| 理 事 | 伊藤 誠 | 城北電気工事(株) |
| 理 事 | 服部 正 | (有)山形商美社 |
| 理 事 | 赤塚 治美 | (株)Hair with Water |
| 理 事 | 大泉 拓也 | (株)花泉 |
| 理 事 | 武内 賢二 | (株)ソーラーワールド |
| 理 事 | 志田 清志 | (株)ベーカリー中村屋 |
| 理 事 | 板垣 一紀 | (株)板垣水道 |
| 理 事 | 佐藤 栄司 | 酒田米菓(株) |
| 理 事 | 佐藤 知志 | (有)大山ボデー |
| 理 事 | 涌井 洋一 | 共栄印刷(株) |
| 理 事 | 佐藤 奈緒 | 厨ダイニング |
| 理 事 | 中川 健 | 斎藤マシン工業(株) |
| 理 事 | 鏡 芳昭 | (有)鏡豊店 |
| ●会計監事 | | |
| 会 計 監 事 | 奥 山 享 | (有)奥山経営センター |
| 会 計 監 事 | 安 藤 昌 則 | (株)アドクリーン |

仲間と出会い、共にかがやく社会人になろう!



4月2日、TISカンファレンスルームに於いて2021年度合同入社式・新入社員研修が開かれました。会場には初々しいスーツ姿の新入社員が経営者と参加し、21社64名が集いました。昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、今年は協議を重ね合同入社式は会場とオンラインのハイブリッド形式、新入社員研修は完全オンライン形式で開催されました。

合同入社式では、庄司薫社員共育委員長の「コロナ禍の中で開催できること、たくさんのご参加をいただいたことに感謝いたします。緊張していると思いますが、本日の気付きを仕事に活かしていただき、経営者・上席者の皆さんも新入社員の皆さんと共に学び、育つ職場づくりをお願いします。半年後のフォローアップ研修で成長した皆さんとお会いするのを楽しみにしています」という開会挨拶後、菅原代表理事が「ご入社おめでとうございます。今日は先輩の経験談やマナー研修の学びを吸収して社会人としての素養を身に着け、一日も早く各社で活躍することを期待します。社会人生活はいろいろなことがありますが、素直な気持ちで前向きに取り組んでください」とお祝いを述べました。

その後、新入社員を代表して(株)カーサービス山形 奥山史織さんが、「今までに体験したことがない状況の中、無事に仲間と共に会社の一員として迎えて頂けたこと嬉しく思います。未熟な私たちが役目を果た



せるか不安な気持ちもありますが、何事にもチャレンジ精神を持ち全力で仕事に取り組みますので、ご指導ご鞭撻よろしく願いいたします。そして一日も早く会社の戦力になれるよう努力してまいります」と抱負と決意を述べました。

続いて、昨年入社した(株)大久保硝子店 齋藤日香莉さんから先輩としてのメッセージが贈られた後、ハンズバリュー(株) 代表取締役 島田慶資氏が「受け取る



人生、与える人生」をテーマに講義しました。

島田氏は初めに、参加者の幼少期の「ケーキを買ってもらった」「レストランでお祝いをした」「車でおじいちゃんの家に行った」といった思い出には、それぞれパティシエ、料理人、自動車整備士が関わっていることに触れ、これまでの人生はたくさんの大人から愛情を受け取る人生であり、社会人になってからは仕事を通して与える人生に進んでいくとして、「あなたの仕事で笑顔を作り、あなたの仕事が感謝されます。文字通り、学生から社会人へと立っている場所が変わる、人生の節目です」と語りかけました。そして、実力不足な新入社員にできることとして「やったことが評価されるのが仕事ですから、やってみることが大事。失敗しても許されるのは新入社員の権利です。また、自己学習をしてください。新入社員には質問する権利があります。会社はチーム戦ですから、会社の理念や方針についてたくさん質問し自己学習してください。そして先輩や上司の仕事を完璧に真似してください。失敗や挫折を繰り返して完成された仕事ですから、非効率に思える部分まで完璧に真似することを徹底してください。そうして足りないことが見えてきます。失敗、質問、真似は新入社員の特権です」と語りました。そして、仕事の目的を明確にすることが大事だとして、参加者に「仕事を通して得られるもの」を挙げてもらいました。参加者からはお金、暮らし、技術、知識、経験、信頼、仲間などとても多くの意見があり、島田氏はそれらを踏まえて「これらは望み次第で一つだけでも、三つでも、全部でも手に入れるこ

とができます。一日24時間のうち、睡眠や生活で12時間、通勤と仕事で9時間とすると、本当の自分の時間は3時間しかありません。しかし、仕事を自分にとって大切な時間だと考えている人にとって『自分のための大事な時間』は12時間。4倍にもなります。65歳まで働くとして計算すると結果はまさに桁違いです。仕事に多くを望まなければ、お金は得られますが、自分のための時間が少なく、もったいなく思えます」と提起しました。そして最後に「自分の多くの時間を仕事で費やします。とてもうれしいこともあれば、悲しいことも、やるせないことや理不尽なことだってあります。そんなときに仕事を通して手に入れたいもの、夢があることで心の支えになります。豊かな『与える人生』を歩んでくれることを祈ります」とエールを送りました。

午後に完全オンラインで行われた新入社員研修では「どんな社会人になりたいですか？今、不安なことはなんですか？」というテーマでグループ討論が行われました。参加者がこれからの期待、目標、不安について率直に語り

合い、経営者からは暖かい激励とアドバイスが贈られました。

その後は㈱Hair with Water 代表取締役 赤塚治美氏が進行を務め、マナー研修が行われました。画面越しに挨拶・名刺交換・電話応対などの解説やデモンストレーションを行い、各社で実際に練習を行いました。また、㈱エム・エス・アイ 常勤監査役 佐藤一夫氏が講師を務めSNS・情報セキュリティに関する講義も行われ、この時代に必要なITリテラシーを学びました。

最後に、座長を務めた㈱サニックス 経営企画部長 大江藤之氏が今日の学びを振り返ったのち、「コロナ禍の中、このような新しい形で合同入社式・新入社員研修を開催できたこと自体が大きな成果です。主催する社員共育委員会と同友会事務局の『絶対に中止にはしない』という思いが開催につながりました。何事もあきらめず知恵を出し合い、創意工夫で克服できるということを感じていただければと思います。半年後のフォローアップ研修でお会いしましょう」とメッセージを述べ、閉会しました。

先輩からのメッセージ



ご入社おめでとうございます。この一年の中で働いてみて感じたこと、大事だと思ったことを三つお話しさせていただきます。

一つ目はコミュニケーションを意識することです。私は入社当初、自分が話すことに一生懸命になるばかりに、相手の話を聴くことが疎かになり、何度も内容を確認してしまっていました。「聴くことに集中した方がいい」とアドバイスをいただき、相手が話している時はしっかり聴き、会話を遮らないことを意識しました。話を聴く態度や対応に気を付けることで、先輩やお客様とより話しやすい関係を築けるようになったと思います。

二つ目は分からないこと、疑問に思ったことはそのままにせず、質問することです。自ら聞くことで関係を築き、先輩の経験談と共に知識を増やすことができます。忙しそうと変に気を遣い、自信がないのに「はい」と答えてしまった結果、仕事内容の理解が不十分になり、ミスをして迷惑をかけてしまったことがありました。少しでも不安な部分については質

㈱大久保硝子店 齋藤日香莉さん

問をし、「この内容はこういうことですね」と復唱することで改善を図りました。何度も聞き、失敗をしても許されるのが社会人一年目の特権です。分からないことは先輩や上司にどんどん質問をしてください。

三つ目は目標を立てて実践し、振り返ることです。ただ繰り返すだけでは仕事は中々覚えられません。上手いかなかった原因を振り返ることで仕事内容を理解し、自分の知識にできるのだと実感しています。学んだこと、分からなかったことをしっかりメモに残し、定期的にメモを見返す癖をつけておくことをお勧めします。

以上三点は当たり前のことのように思えますが、入社一年目の今、習慣化すると今後の仕事が進めやすくなると思います。

最後に、入社してからは学生時代と生活が大きく変わります。何か一つリラックスや、ストレスを発散できる趣味を持ち、相談できる友達や先輩を見つけてください。

私自身この一年間で失敗して落ち込んだこともありましたが、経験や失敗を重ねたことで、事前に対処し、精神的な余裕ができるようになりました。皆さんも来年の今頃、自分は入社当初より成長できたと思えるよう頑張ってください。

中小企業の魅力を発信し、地域に若者を残そう！



2022年3月卒業予定の大学・短大・専門学校生を対象とした共同求人活動がスタートし、4月5日、共同求人委員会主催の合同企業説明会が山形テルサに於いて開催されました。合同企業説明会開催に向け、2月には「企業研究セミナー」を開催し、学生へ企業研究の機会を提供するとともに、アーカイブ動画を配信しました。3月には学校訪問にも取り組み、県内外の学校の生の声をヒアリングするとともに共同求人活動をPRしてきました。

山形市の緊急事態宣言を受け、共同求人委員会では直前まで開催形式を協議しました。結果的に会場参加、ハイブリッド参加(会場で配信)、オンライン参加の3形式を同時開催し、会場16社(うちハイブリッド3社)、オンライン5社の21社の企業が参加しました。学生の参加人数は会場22名、オンラインが延べ12名と、合計すると例年より多い学生の参加があり、このような場が求められていることを実感しました。参加した学生は時間いっぱい企業ブースをまわる姿が見られ、学生と経営者・採用担当者がじっくりと語り合い自社と中小企業の魅力を伝えました。



説明会に先立って行われるガイダンスでは、佐藤委員長から「今回の参加企業は山形を盛り立てていきたい、地域を元気にしたいという思いがあり、地域課題を企業や学

校、学生の皆さんと連携して解決していこうという意欲を持つ企業ばかり。なるべく多くの企業ブースを訪問し、企業担当者と熱く意見交換していただきたい」と挨拶があった後、参加企業1社ずつPRタイムが行われ、経営者・採用担当者自ら会社の理念・ビジョン・会社概要などを伝えました。

また、今回の合同企業説明会は山形大学から松坂暢浩・山本美奈子准教授にお越しいただき、総合案内ブースを設置しました。どの企業ブースに行くか悩む学生は、先生方のアドバイスを参考に多数の企業ブースを回りました。

参加学生からは「質問がとてもしやすい環境であったため、大変ありがたい機会でした」「自分一人では気付くことができなかった企業に出会うことができました」という声が寄せられました。学生は直接話を聞くと中小企業のイメージが良い方向へと変わる傾向があり、今後も継続して地域の中小企業の魅力が伝わる取り組みを続けます。

今年度の同友会主催の合同企業説明会は終了となりますが、今後は学校と連携しての学内合同企業説明会を検討しています。また、共同求人委員会では随時学校訪問を行い、学校の就職担当者との情報交換を通して自社と地元中小企業の魅力を発信しています。自社の持続・発展のためにも、共同求人活動で一緒に地域に若者を残す取り組みを推進していきましょう。

支部總會のお知らせ

第35回山形支部總會

経営計画の実践と改革

つくるだけで終わっている人は結果が生まれない。
実践し改善・変化し続けていく！

2021.5.20(木) 受付/15:30 開会/16:00
総会 16:00~16:50
記念講演 17:00~18:20
グループ討論 18:30~20:30

場所: TISカンファレンスセンター A会議室&Zoom
山形市漆山字大段1865-5 ☎0120-730-389

講師: (株)菊池技建 代表取締役社長 菊池幸生氏

同友会を学びの場と捉え、経営者の視点から沢山のヒントを掴み計画を立て実践してきた菊池社長にご報告頂きます。失敗は未来への通過点、悩みではなくその問題をどう考えるかが重要だと捉え行動し、結果を出してきました。社員自らも考えて行動するための数字を使った活用事例についても報告して頂きます。経営者の目線と社員の目線をどう合わせていくか、社員が自ら行動できるための仕掛けと工夫について共に考え、学びあう機会としましょう。

第25回置賜支部總會

5年後を見据えた羅針盤づくり

2021.5.18(火) 受付/17:15 開会/17:30
総会 17:30~18:15
例会 18:30~21:00

場所: 伝国の杜 大会議室&Zoom
米沢市丸の内1-2-1

講師: 山形大学 客員教授 松田 修氏

昨年からの新型コロナウイルス感染症は私たちの社会・経済を大きく変化させています。今支部總會の開催にあたっては、会場とZoomによるハイブリット形式で行います。總會終了後は、連続例会として開催している「5年後を見据えた羅針盤づくり」に学び合います。変革の時代にあって新たな価値を創造する企業になるための将来進路を定める羅針盤づくり。「想いは画いた瞬間から叶う」といわれます。暗黙知を羅針盤上に形式知化し、全社員で共有することにより、変化力をつけ、DX時代に乗りだします。前回まで出席できていなくても大丈夫です。ぜひ、一緒に企業の未来をつくりましょう。

第35回寒河江支部總會

詳細は追ってご連絡いたします。

第17回庄内支部總會

詳細は追ってご連絡いたします。

第27回さくらんぼ支部總會

2021.5.27(木) 受付/15:00 開会/15:30
総会 15:30~15:50
記念講演 16:00~17:00

場所: 天童温泉 ほほえみの宿滝の湯
山形県天童市鎌田本町1-1-30 ☎023-654-2211

講師: 山口織物鷹山堂(有)
代表取締役 山口道子氏

第7回新庄最上支部總會

意識が変われば行動が変わる！ 行動が変われば習慣が変わる！

2021.5.17(月) 受付/15:00 開会/15:30
総会 15:30~15:50
記念講演 16:00~17:00

場所: 新庄市民プラザ 小ホール
新庄市大手町1-60 ☎0233-22-4200

講師: (株)カーサービス山形
代表取締役 小川大輔氏
(山形同友会経営指針委員長・山形支部)

新型コロナウイルス感染症の世界的流行は、今なお我々の経営に甚大な影響を与えています。

この難局を乗り切るためには、同友会の学びを生かして経営環境を見通し、経営計画を立て、社内が一丸となって強い企業を作る必要があります。

記念講演では、山形同友会の経営指針委員長も務める(株)カーサービス山形の小川社長から、同友会をフル活用した自社での経営実践をご報告いただき、どのように地域、業界を分析し、社内の声を吸い上げ、自社の経営指針に反映しているのかを学びます。

こんな時代だからこそ、先を見通した未来志向の企業づくりを考え合いましょう！

■開会挨拶

川合代表理事が「各支部や委員会活動に関しての報告から、しっかりと経営している企業があることが分かる。支部例会は県内の会員の報告が多く、自社の経営課題の気付きになると間違いなく言えるので、活用していただきたい」と挨拶をした後、中同協2021年1～3月期景況調査速報の解説がありました。

■報告事項

1)第51回中小企業問題全国研究集会3/13(福島・Zoom開催)

●11名参加

菅原代表理事が、記念講演は映画「Fukushima 50」の原作者の門田隆将氏よりいろいろな角度からの福島原発事故の検証を交えた深い話から、我々が選択してこの結果になっているという事実を受け入れる客観性も持つべきと感じたこと、被災地の3同友会メンバーによるパネルディスカッションでは、同友会の担うべき立ち位置が変わってきたのは同友会の活動が開いたと感じたこと、オンラインで全国行事に参加できるメリットは大きいので、参加を喚起していきたいと報告しました。

2)2021年度合同入社式・新入社員研修4/2(会場・Zoom開催)

●21社参加・新入社員38名

庄司理事が、コロナ禍にあって去年は中止としたが、午前はリアルで合同入社式、午後はグループ討論、マナー研修を完全オンラインで開催し、大きな意義があった。特に今年は新卒採用が初めてという企業もあり、同友会での合同入社式で同期に出会い同じ時間を共有するという経験ができて良かったと思う。10月のフォローアップ研修は、一堂に会せるような企画をしていきたいと報告がありました。

3)2021年度合同企業説明会4/5(会場・Zoom開催)

●21社参加・学生(会場22名、オンライン参加延べ11名)

佐藤(啓)理事が、直前まで会場開催の是非を議論の上、会場を中心としたハイブリッド開催とし、学生と企業の双方にとって評価の高い説明会になったこと、事前の学校訪問では学生の地元志向が強くなっていることから、元気で経営基盤の強い中小企業を勧めたいという意向があったこと、また参加企業の新卒採用実績(直近5年)のある学校についてのアンケートでは、年々大卒採用が増えているというデータが出ており、我々の活動が実際の採用につながっているのではないかとことを確認し、学校側の期待に応えながら、学校、学生と共に成長する共同求人委員会として今後も取り組んでいきたいと報告しました。

4)2020年度3月月次報告

矢作事務局長から、3月の月次報告がありました。

■承認事項(入・退会承認) 入会1名、退会5名 422名

■討議事項

議題1:第37回定時総会について

川合代表理事から、新型コロナの感染状況を踏まえ、広浜会長からリモートにて講演していただくこと、開催形式は密にならない設営とし、感染対策をした上でのハイブリッド形式にすることで、また最終のタイムスケジュールと役割分担の提案があり、承認されました。

議題2:第37回総会議案について

1)2021年度役員(案)について

川合代表理事から、4月2日に行われた役員選考委員会の選考結果が報告され、役員案が決まりました。

2)2020年度決算報告について

川合代表理事から、決算報告について説明があり、承認されました。

3)2021年度予算(案)

菅原代表理事から予算案について説明があり、承認されました。

議題3:情報発信ツールについて

菅原代表理事から、情報発信ツールに関するアンケート結果の説明があり、その後に要件定義について検討が行われました。今後の進め方として

は、要件定義を連絡して、4月末に金額ならびに大まかな設計図を再提示いただき選定すること、広報委員会を設置するため、メンバーを次回理事会までに各支部・委員会・部会より1名選出することが承認されました。

議題4:役員オリエンテーションと役員研修会の開催について

川合代表理事から、提案があり、下記のとおり決定しました。

・理事オリエンテーション:第1回理事会終了後に開催

・幹事オリエンテーション:各支部幹事会内で開催

・役員研修会は、中同協の役員研修会がZoomにて開かれることから、そちらへの参加を進めていくことが決まりました。

議題5:組織委員会より

菅原代表理事から、会員数は今年度に入り減少したが、前年度は期首会勢を上回り、コロナ禍においてもやり方次第で増強できることを確認したこと、新会員オリエンテーションの重要性について共通理解を深めたこと、また2021年度の組織委員会の意義と活動について共通認識を図ったことが報告されました。

■その他

1)各支部総会について

●第35回山形支部総会

日時:5月20日(木)16:00 会場:TISカンファレンスセンター

支部総会・報告・グループ討論

報告者:(株)菊池技建 代表取締役 菊池幸生氏

●第35回寒河江支部総会

日時:5月21日(金)または28日(金)

支部総会・記念講演

●第27回さくらんぼ支部総会 調整中

●第25回置賜支部総会

日時:5月18日(火)17:30 会場:伝国の杜

支部総会 終了後例会 「5年後の羅針盤づくり第4講」

●第17回庄内支部総会

日時:5月26日(水)または27日(木)

●第7回新庄最上支部例会

日時:5月17日(月)15:30 会場:新庄市民プラザ

支部総会・記念講演

報告者:(株)カーサービス山形 代表取締役 小川大輔氏

2)今後の予定について

・4月15日(木)経営指針を知る会 (TISカンファレンスセンター)13:00～17:00

・4月22日(木)第37回定時総会 (TISカンファレンスセンター)15:00～18:00

・5月11日(火)中同協第5回幹事会 (オンライン)13:00～17:00

・5月13日(木)経営指針つくる会プレセミナー (TISカンファレンスセンター)13:00～17:00

・5月29日(土)～30日(日)

第26期経営指針をつくる会第1講(ホテルシンフォニー)

・6月1日(火) 中同協第53回定時総会(オンライン)

・6月1日(火) 中同協第1回幹事会(オンライン)

・6月29日(火) 第24回女性経営者全国交流会(オンライン)

3)理事会の予定

●日時:5月12日(水)15:00～17:00

●会場:TISカンファレンスセンター

■閉会挨拶

半澤専務理事が「今年度最後の理事会となった。次年度はHPのリニューアルなど新しい取り組みがある。先ほどの討議を踏まえると、HPもとてもワクワクするものになりそうである。引き続きよろしくお願ひしたい」と述べました。

新会員
紹介

◇ 遠藤 直樹 氏

えんどう なおき

遠藤直樹法律事務所
弁護士
弁護士業務
山形支部

役職変更

会員変更

●(有)菊地農機商会 専務取締役
⇒ 代表取締役 菊池 貴之 氏 (寒河江支部)

●(株)飯塚製作所 取締役経営管理部長
⇒ 取締役設計設備部長 佐藤 正和氏 (庄内支部)

●(株)セーブ 代表取締役 成澤正一氏
おだ よしひろ
⇒ 取締役統括部長 小田 宜裕氏 (庄内支部)